

おわりに

本年度の研究において最も画期的だったのは先生方一人一人がご自身の教育的関心に基づき、自ら研究グループを選択し、探求を進めてきたことです。テーマである「みんながいきいきとした学校」を実現するために、まずは私たち教職員が「いきいきと研究を楽しむ姿」を体現できた一年であったと思います。

部門、学部、学年という枠を超え、自分と同じ関心や思いを持ったグループでの活動は活発な議論だけでなく教職員間のつながりも高めることができました。この教職員間のつながりは学校全体の心理的安全性を高め、結果として子どもたちが安心して過ごせる校風の醸成に大きく寄与したといえます。

夏季休業中に行われた研究進捗報告会では各グループが目指すべきゴールに向かっての現在の取り組み状況報告会でしたが特に印象に残っているのは発表を聞いている先生方のとても熱心な表情でした。先生方が自分事として研究をとらえ、いきいきとのびやかに研究が進んでいるのだと確信をしました。

一年間の研究を通し、ゴールイメージを達成したグループもあれば、さらなる課題が見えてきたグループ、もっと深く探究を継続したいグループなどさまざまな結論が出ています。これも先生方の研究に誠実に向き合い、深い議論があったからこそその結果だと思っています。

今回の研究が今後の子どもたちの学習場面や学校の取り組みに還元され、教職員一人一人の成長と学校全体にいい取り組みが浸透し、組織の発展につながっていくよう、さらなるゴールイメージを持って「子どもも大人もいきいきとした学校」になるよう共に創っていきましょう。

教頭 田部 真佐子